

第446号 2009年6月14日

日本共産党中央区議団

中央区築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570



お元気ですか
志村 たかよし です

オリンピックのための道路建設で 豊海運動公園を壊すな！



水辺と緑が喜ばれている豊海運動公園(手前)

朝潮運河に面したデイキャンプ場、テニス場、サッカー場と、豊かな緑が喜ばれている豊海運動公園(右写真)が、オリンピックのための道路計画で壊されようとしています。

石原都知事は、晴海にオリンピックメインスタジアムを計画していますが、晴海の会場と地下鉄「勝どき」駅までのルートを確保するために、豊海運動公園を壊して道路と橋をつくらうとしているのです。

住民の声で作った公園・区民館

豊海運動公園の場所は、もとは造船所隣の汚れた入り江でした。30年前の78年と79年に「豊海入り江を埋め立てて区民施設の用地の確保を」と加藤博司さん(現都政対策委員長)が代表となって、区議会に請願を提出し、81年に請願が採択され、7年後の88年に区民館とともに公園が誕生しました。

いま、「公園を壊さないで」の声が広がるなか、加藤さんはその運動の先頭に立って「オリンピック



「豊海運動公園を壊すな」と訴える加藤博司さん(左)

クの道路造りで公園をこわしてはいけない」と街頭で訴えています。
オリンピック招致盛り上がり

石原都知事は、150億円もかけてオリンピック東京招致活動を繰り広げています。中央区もこれまで2千万円をこえる東京招致イベントに取り組んでいます。

しかし、世論は盛り上がりません。

日本民間放送連盟ラジオ委員会が5月18日19日におこなったアンケートでは、9513名中、東京招致に「反対」が60%、「賛成」が35.5%と反対が上回りました。党区議団実施の「区民アンケート」でも、「反対」が52%、「賛成」は25%となりました。

オリンピックを看板にした道路建設や大型開発ではなく、福祉や医療、暮らしを優先する都政にしてほしいとの声が高まっています。

月島地域ではじめて開催 第6回 エコまつり 大盛況！

6月7日、月島社会教育会館で「第6回エコまつり」が開催されました。

例年、リサイクルハウス「かざぐるま」で行っていましたが、今年は月島地域で初めての開催です。

たくさんの親子連れが参加し、子どもたちはリサイクル作品づくりや「釣り堀」ゲームなどで楽しみ、公園を使ったフリーマーケットでは、楽しいやりとりの風景があちこちで見られました。



今年の会場は、月島社会教育会館でした



公園では楽しく賑やかなフリーマーケット



エコバッグに付けるデザインを描いています



世界に一つしかないバッグができあがり！



ミニぞうり・ストラップづくり。ご家族かな



大人気！中央区で獲れる魚の「釣り堀」